

南立誠地区津波避難計画作成研修会の様子

平成24年7月22日（日）

三重県津庁舎

三重大学大学院工学研究科川口准教授を講師にお招きし、自主防災会・自治会のリーダー、PTAなど60名の方々に御参加をいただき、津波に関する基礎知識や避難方法について学んでいただきました。

その後、研修会場の三重県津庁舎から高台となる津偕楽公園まで、班別でタウンウォッチング（まち歩き）を行い、気付いたことや危険箇所などを地図に記入し、避難経路の検討と発表を行いました。



研修の様子

川口准教授から、東日本大震災の津波被害や南海トラフの巨大地震に関する想定、津波からの避難方法などについて研修を受けます。

目標とする避難先を目指します。避難経路にある**役立つもの**や**危険なもの**を確認しながら歩きます。



タウンウォッチングの様子



発表の様子

班ごとに検討した避難経路を発表します。各班の気づきを発表することで、様々な視点から災害時の避難経路を考えることにつながります。